

2005年度 シティグループ 営業の概要及び連結財務諸表

2005年度 シティバンク、エヌ・エイ在日支店 概要



シティグループ 営業の概況

2005年度の概要

当社は、2005年度、アセット・マネジメント事業とトラベラーズ・ライフ・アンド・アニュイティ事業の売却により、金融サービスの販売に注力した事業構成へシフトしました。米国の個人向けの事業を組織改変し、顧客のニーズにより応えられるよう、より一貫した商品を提供できるようになりました。既存事業に対する投資に重点を置きました。2005年度には、リテールバンキングを約200支店、消費者金融を約350支店増設しましたが、この大半は米国外の国々の支店です。

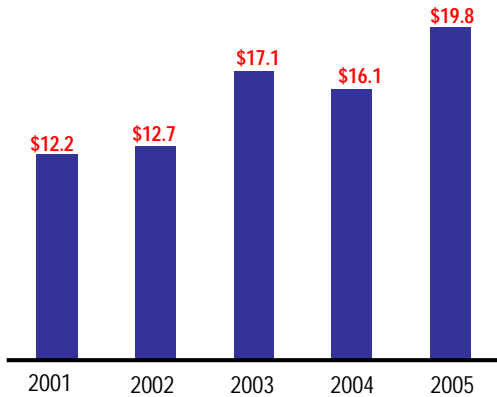
このような変化は、当社の優位点を反映したものです。

- グローバルな存在
- 広範な販売網
- 優れたブランド
- 他に並ぶもののない規模と効率性
- 幅広い商品提供

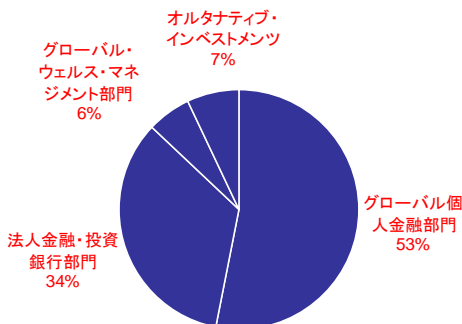
これら優位点の相乗効果によって、2005年度は246億ドルの純利益を計上しました。下記の表の通り、利益は部門、商品、地域で非常に多様化しています。2005年度の実績には、トラベラーズ・ライフ・アンド・アニュイティ事業の売却益、税引後21億ドルに加え、アセット・マネジメント事業の売却益、税引後21億ドルも含まれています。継続事業利益(上記取引に伴う利益や当該事業の過去の業績を除く)は、198億ドルになりました。

継続事業利益

単位: 10億ドル

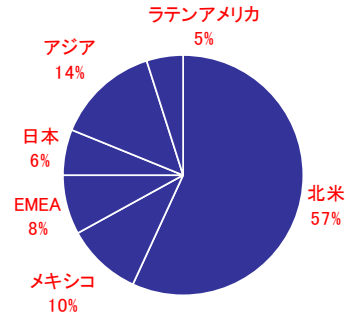


2005年 収益の商品別比率*



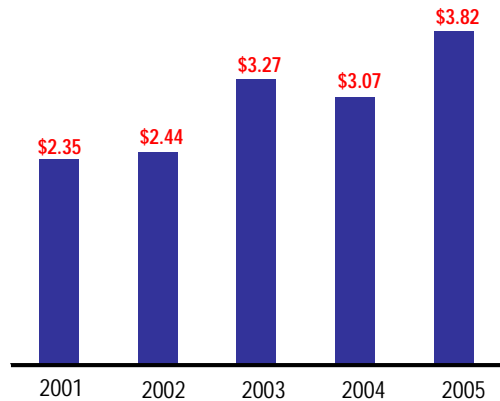
*本社事項 / その他および廃止事業を除く。

2005年 収益の地域別比率*



*シティグループ・オルタナティブ・インベストメンツ、本社事項 / その他および廃止事項を除く。

希薄化後一株当たり利益 継続事業利益



収入は、2004年度から5%増加し、836億ドルに達しました。2005年度は、米国外個人向け業務で12%増加するなど、米国外における事業からの収入は7%増加しました。また、米国外個人向けの貸出は10%増、米国外での投資関連商品の販売は23%増、米国でのカード販売は8%増、米国での個人向けの貸出は9%増となりました。これら増加に起因して、グローバル個人金融部門の事業規模が拡大しました。法人金融・投資銀行部門の収入は10%増加し、特にトランザクション・サービスでは優れた業績を納めました。キャピタル・マーケットおよび銀行業務部門においては、株式の引受で第1位、M&A活動の実績件数で第2位となりました。また、株式の時価評価額の増加により、オルタナティブ・インベストメンツの業績も増加しました。

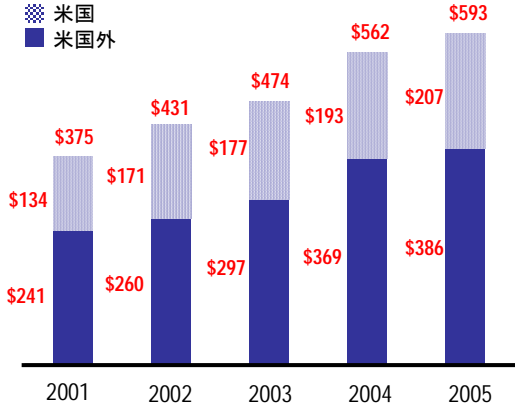
2005年度には、厳しい事業環境と激化する価格競争により、グローバルでのイールドカーブが横ばい推移という影響が見られ、その影響で純利息収入が減少しています。このようにスプレッドが縮小したことにより、当社のレバレッジレシオが低下し、特に米国カード部門とキャピタル・マーケットおよび銀行業務部門でその傾向が顕著に表れています。

収入の増加は、貸出金の増加に支えられました。法人向け貸出金は13%増加し、個人向け貸出金は4%増加しました。トランザクション・サービスの預かり資産は9%増、スミスバーニーの顧客資産は16%増となりました。

預金合計

単位: 10億ドル

■ 米国
■ 米国外

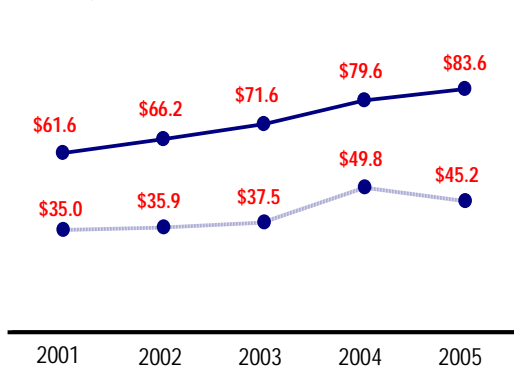


営業費用は前期比9%減少しました。主な理由として、前期に計上されていたワールドコム和解関連費用・訴訟引当金79億ドルに加え、日本のプライベートバンク部門の閉鎖関連費用4億ドルがなかったことが挙げられます。2005年度の費用には、ワールドコム和解関連費用・訴訟引当金勘定からの戻入額が6億ドルであった点が反映されています。これらの項目を除くと、2005年度の営業費用は10%増加し、投資支出の増加、外国為替の影響、他の法務費用の増加を反映しています。投資支出には、特に消費者金融の支店の増加およびテクノロジー関連の投資が含まれています。

純収入および営業費用

単位: 10億ドル

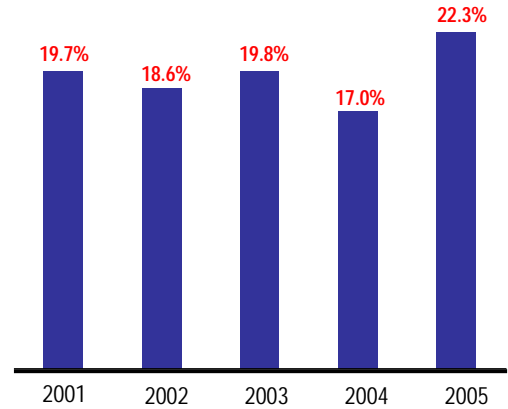
■ 純収入
■ 営業費用



米国破産法改正やハリケーン・カトリナの悪影響を受けたにもかかわらず、グローバルな与信環境は良好な状態を維持しています。ただし、前期計上されていた引当金の戻入れがなかったため、与信関連コストの総額は19億ドル増加しました。2005年度の実効税率は、241ベース・ポイント増加し、30.8%となりましたが、この主な理由として、海外投資からの利益の影響や、ワールドコム和解関連費用・訴訟引当金に起因して、2004年度の税引前利益が低水準だったということが挙げられます。

2005年度は、規律ある資本配分と株主還元を重視する姿勢を維持しました。当社の株式資本および信託優先証券は、2005年12月31日現在1,188億ドルに増加しました。2005年度中は、普通株主に対する配当金が91億ドル、普通株式の買戻しが128億ドルありましたが、株主持分は32億ドル増加し、1,125億ドルとなりました。2005年度の株主資本利益率は、22.3%でした。

株主資本利益率

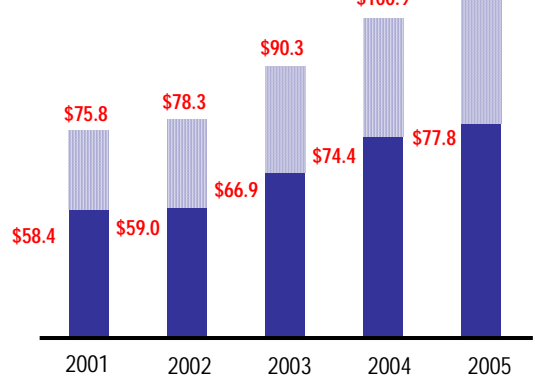


取締役会は、2005年中に四半期普通配当金を10%、2006年1月にはさらに11%増配した結果、現在の四半期配当金は1株当たり49セントになりました。2005年12月31日現在、シティグループのティア1資本率は8.79%で、強固な資本基盤を維持していると言えます。

合計資本(ティア1資本およびティア2資本)

単位: 10億ドル

■ ティア1資本およびティア2資本
■ ティア1資本



2005年度は、すべての事業部門において最高レベルになるという目標に向けて前進しました。グローバル個人金融部門の事業基盤を拡大し、米国外事業も大幅に拡充しました。当社の2005年度の優先項目であったファイブ・ポイント・プランは、プラン達成の期日に遅れることなく、遂行されました。また、法令関連問題について引き続き解決を図るとともに、新世代のビジネスリーダーの育成にも取り組みました。

シティグループ 連結財務諸表

連結損益計算書

シティグループ・インクおよび子会社
12月31日に終了する年度

単位:100万ドル(但し、1株当りの金額を除く)

	2005年	2004年 ⁽¹⁾	2003年 ⁽¹⁾
収益			
貸出金利息および貸出手数料	\$ 47,188	\$ 43,796	\$ 37,952
その他の利息および配当	28,833	19,887	16,562
受取保険料	3,132	2,726	2,455
役務収益および手数料	17,143	15,981	15,657
自己勘定取引	6,443	3,716	4,885
資産運用管理手数料	6,119	5,524	4,576
投資売却実現損益	1,962	833	529
その他収益	9,498	9,176	6,162
総収入	\$ 120,318	\$ 101,639	\$ 88,778
支払利息	36,676	22,004	17,184
支払利息控除後総収益	\$ 83,642	\$ 79,635	\$ 71,594
貸倒引当金繰入額および保険給付準備金繰入額			
貸倒引当金繰入額	\$ 7,929	\$ 6,233	\$ 8,046
保険給付準備金繰入額	867	884	878
未履行融資準備金繰入額	250	—	—
貸倒引当金繰入額および保険給付準備金繰入額合計	\$ 9,046	\$ 7,117	\$ 8,924
営業費用			
報酬および福利費	\$ 25,772	\$ 22,934	\$ 20,719
施設費	5,141	4,791	4,227
技術・通信費	3,524	3,518	3,353
販売費および広告宣伝費	2,533	2,653	1,938
その他の営業費用	8,193	15,886	7,263
営業費用合計	\$ 45,163	\$ 49,782	\$ 37,500
法人税等、少数株主持分および会計方針変更による累積的影響額控除前の			
継続事業からの利益	\$ 29,433	\$ 22,736	\$ 25,170
法人税等	9,078	6,464	7,838
法人税等控除後少数株主持分	549	218	274
会計方針変更による累積的影響額控除前の継続事業からの利益	\$ 19,806	\$ 16,054	\$ 17,058
廃止事業			
廃止事業からの利益	\$ 908	\$ 1,446	\$ 1,163
売却益	6,790	—	—
法人税および少数株主持分等	2,866	454	368
廃止事業からの利益(正味)	\$ 4,832	\$ 992	\$ 795
会計方針変更による累積的影響額(正味)	(49)	—	—
当期利益	\$ 24,589	\$ 17,046	\$ 17,853
基本1株当り利益			
継続事業からの利益	\$ 3.90	\$ 3.13	\$ 3.34
廃止事業からの利益(正味)	0.95	0.19	0.15
会計方針変更による累積的影響額(正味)	(0.01)	—	—
当期利益	\$ 4.84	\$ 3.32	\$ 3.49
普通株式加重平均残高(100万株)	5,067.6	5,107.2	5,093.3
希薄化後1株当り利益			
継続事業からの利益	\$ 3.82	\$ 3.07	\$ 3.27
廃止事業からの利益(正味)	0.94	0.19	0.15
会計方針変更による累積的影響額(正味)	(0.01)	—	—
当期利益	\$4.75	\$3.26	\$3.42
普通株式加重平均残高(100万株)	5,160.4	5,207.4	5,193.6

(1)当期発表に準じて、再分類した。

連結財務諸表の注を参照。

連結貸借対照表

シティグループ・インクおよび子会社
12月31日現在

単位 :100 万ドル	2005 年	2004 年 ⁽¹⁾
資産		
現金および銀行預け金 (分別現金その他預金を含む)	\$ 28,373	\$ 23,556
利付銀行預け金	26,904	23,889
フェデラルファンド貸出金、借入有価証券および売戻条件付買入有価証券	217,464	200,739
仲介業者債権	42,823	39,273
トレーディング勘定資産 (2005 年および 2004 年 12 月 31 日現在、債権者に対する担保 92,495 百万ドルおよび 102,573 百万ドルを含む)	295,820	280,167
投資 (2005 年および 2004 年 12 月 31 日現在、債権者に対する担保 15,819 百万ドルおよび 15,587 百万ドルを含む)	180,597	213,243
前受収益控除後貸出金		
個人向け貸出金	454,620	435,226
法人向け貸出金	128,883	113,603
前受収益控除後貸出金	\$ 583,503	\$ 548,829
貸倒引当金	(9,782)	(11,269)
貸出金合計 (正味)	\$ 573,721	\$ 537,560
営業権	33,130	31,992
無形固定資産	14,749	15,271
その他資産	80,456	118,411
資産合計	\$ 1,494,037	\$ 1,484,101
負債		
米国内無利子預金	\$ 32,869	\$ 31,533
米国内利付預金	173,813	161,113
米国外無利子預金	32,614	28,379
米国外利付預金	353,299	341,056
預金合計	\$ 592,595	\$ 562,081
フェデラルファンド借入金、貸付有価証券および買戻条件付売渡有価証券	242,392	209,555
仲介業者債務	70,994	50,208
トレーディング勘定負債	121,108	135,487
短期借入金	66,930	56,767
長期債務	217,499	207,910
その他負債	69,982	152,802
負債合計	\$ 1,381,500	\$ 1,374,810
株主持分		
優先株式 (累積清算価値) (額面 1 ドル; 授權株式数 30 百万株)	\$ 1,125	\$ 1,125
普通株式 (額面 0.01 ドル; 授權株式数 150 億株)		
発行済株式数 :2005 年、2004 年 - 5,477,416,086 株	55	55
払込剰余金	20,119	18,851
繰越利益	117,555	102,154
自己株式 (原価) (2005 年 - 497,192,288 株、2004 年 - 282,773,501 株)	(21,149)	(10,644)
株主以外の源泉による持分の累積的その他増減	(2,532)	(304)
未経過報酬	(2,636)	(1,946)
株主持分合計	\$ 112,537	\$ 109,291
負債および株主持分合計	\$ 1,494,037	\$ 1,484,101

(1)当期発表に準じて、再分類した。

連結財務諸表の注を参照。

シティバンク、エヌ・エイ 在日支店 業務のご案内

シティバンク、エヌ・エイ在日支店は、シティグループの日本における中核事業の一角として、広く個人のお客様への銀行業務を提供する個人金融本部と、法人のお客様にサービスを提供する法人金融本部の2つの部門にて銀行業務を展開しています。シティバンク在日支店は、2006年3月31日現在、22支店8出張所を展開しております。

個人金融本部

シティバンク在日支店個人金融本部は個人向けの銀行業務を提供し、2006年3月31日現在、全国に25支店・出張所を構えております。いつでも、どこでもお客様にとって最適なサービスを、世界水準で提供するよう努めています。

革新的なサービスを展開

シティバンクは日本で初めて、24時間365日取引できるATMサービスやテレホンバンキング、海外のCD/ATMで利用できるバンキングカード等を導入しました。都市銀行のCD/ATMネットワーク「BANCS」に参加しているほか、国内では初めて郵便局のATMネットワークとオンライン提携（預け入れも可能）し、さらに、セブン銀行との提携により全国1万台以上のATMとネットワークを結び、国内の提携ATMの合計は約9万6千台となっています。バンキングカードは、世界165以上の国と地域における約100万台以上のCD/ATMで利用できます。

シティゴールド

シティゴールドは、シティバンクでの預金（外貨を含む）および投資信託の預かり残高が合計1,000万円以上で、長期間にわたりシティバンクと取引される個人のお客様を対象に、海外送金手数料サービスなど、多数の特別サービスを提供しています。（預かり資産合計が2,000万円以上のお客様は国内送金手数料等も無料です。）また、パーソナルなコンサルティングを行うシティゴールドエグゼクティブ、専用のシティホンバンキングやシティゴールドラウンジ（新宿東口支店2階）等の様々なサービスが含まれています。

日中忙しいお客様へのサービス

ご多忙で日中なかなか来店できないお客様が利用できるよう、主な支店では平日の夜や土日も営業

しています。また、銀座支店では年間365日営業を実施しています。

シティバンクの口座と商品

シティバンクでは、様々なお客様のニーズにお応えできるよう各種口座、金融商品やサービスを提供しています。

1. 円普通預金口座
2. マルチマネー口座
3. 米ドル普通口座
4. 投資信託口座
5. シティバンクアドバンスマネー

セキュリティサービス

（CAP サービス、CAP=Customer Account Protection）

お客様のライフスタイルに合わせて、大切な預金を安全かつ自由に管理できるセキュリティサービスです。このサービスは、今後とも拡充していく予定です。

- リミットコントロール：1日あたりの利用限度額をお客様が自由に設定・変更できるサービス。
- アラートサービス：バンキングカードと外貨キャッシュカードを利用するたびに登録メールアドレスにお知らせするサービス。
- バーチャルパッド：暗証番号等を仮想のキーパッドから入力する悪質なプログラム対策。

法人金融本部

シティバンク在日支店法人金融本部は、東京と大阪に支店を配し、グローバルに事業を展開している事業法人・金融法人のお客様にサービスを提供しています。お客様のニーズを理解し、経験豊富なバンカー、グローバルなネットワーク、幅広い商品・サービスを通じて、革新的で包括的なソリューションを提供しています。外資系銀行ながら全銀ネットワークに加入するなど、日本に根差し確固とした事業基盤を築いてまいりました。日本国内と海外で、お客様の良きファイナンシャルパートナーとしてお取引いただけるよう努めています。

グローバル・リレーションシップ・バンキング

グローバルにビジネスを展開しているお客様の窓口となるのがリレーションシップ・マネジャーです。リレーションシップ・マネジャーはグローバルベースで産業別のチームとして組織され、それぞれのお客様のニーズや財務状況、業界動向等を的確に把握し、日本及び世界各国の様々な金

融商品の専門部隊の中から適切な担当部門を紹介いたします。常にお客様と密にコンタクトを取り、シティグループの幅広い金融商品や世界約100カ国にわたるネットワークを活用し、お客様の課題に対するソリューションを提供しています。

コーポレートファイナンス

コーポレートファイナンスは、お客様の多様化する財務戦略上のニーズに応えるため、様々な提案及び取引を行っています。コーポレートファイナンスは、グローバル・セキュリティタイゼーション、グローバル・ローン、エクスポートアンドエージェンシーファイナンスより構成されており、それぞれが各市場におけるリーダーとして独自のノウハウを活かしつつ、業務を越えた協体制のもと、競争力ある革新的な金融商品を組成しています。

グローバル・セキュリティタイゼーション

グローバル・セキュリティタイゼーションは、日本において「証券化」という言葉が広く知られる以前の1986年に立ち上げられました。以来、グローバルな証券化市場の革新的なリーダーとして、お客様のニーズを先取りした新商品を開発してまいりました。世界で最も流動性の高い米国資産担保CP市場を新しい資金調達源とした証券化プログラムを中核としています。シティバンクのグローバル・セキュリティタイゼーションは、この証券化プログラムで日本市場における主導的な立場を保持しています。お客様の財務状況に左右されない証券化を利用したコミットメントラインの設定、リスク軽減による代替資本の創出、事業証券化を利用した事業再編など、多彩なソリューションを開発、実行しています。また、米国、ヨーロッパ、アジアの各拠点における証券化チームとの協力の下、クロスボーダー案件を含め、世界の各地でお客様のニーズに応えられる体制も整えています。

グローバル・ローン

グローバル・ローンは、1998年に日本において初めて本格的なシンジケート・ローン案件を組成して以来、日本におけるシンジケート・ローン市場拡大の先駆者としての役割を果たしてまいりました。コーポレートファイナンスのアドバイスの提供を通して、お客様の将来を見据えた財務戦略の実現に貢献しています。米国、ヨーロッパ、アジアの各拠点と連携し、流動性の補完、クロスボーダー案件、企業買収案件等、お客様のあらゆる資金調達ニーズに対応できる体制を構築しています。近年は、大型のレバレッジド・ファイナンス案件や、革新的なストラクチャード・ファイナンス案件を組成することで、市場の拡大に影響を与えています。シティバンクが組成する案件には、日系・外資系の主要な金融機関が参加しています。

エクスポートアンドエージェンシーファイナンス

エクスポートアンドエージェンシーファイナンスは、東京、ニューヨーク、ロンドン、香港を主な拠点とし、お客様が先進及び新興市場において貿易、設備計画、投資をする際にストラクチャード・ファイナンスの組成や資金調達のサービスを提供しています。また、各国の輸出信用機関とともに信用及び政治リスク裁定に基づくリスク・マネジメントを提供す

るストラクチャード・ファイナンスを組成、または同様のスキームに参加しています。加えて、日本では国際協力銀行 (BIC) および日本貿易保険 (NEXI) により信用補完された、輸出・輸入金融および事業金融のアレンジ・サポートの組成や支援にあたっています。

日本経済の維持促進にとって不可欠な資源確保にかかる案件、日本企業の海外での事業展開および海外企業との取引等に関しては、輸出信用機関による信用補完を活用し、プロジェクトファイナンスを含む長期融資を提供しています。

グローバル・トランザクション・サービス

グローバル・トランザクション・サービスは、世界中の一般事業法人、金融機関向けにキャッシュマネジメント、貿易金融、セキュリティーズ・サービスを提供しています。お客様にはグローバルな優良企業が含まれています。シティグループの100ヶ国にわたるネットワークを活かし、お客様ごとのニーズに合わせ、包括的で付加価値の高い、テラーメード型の決済ソリューションを提供しております。

キャッシュマネジメントは、国内外における送金、資金回収、流動性管理、クリアリングに関連するサービスを提供しています。多くの商品は日本の決済マーケット特有の要件に適應した機能を有しております。安全性の高いインターネット・バンキングのプラットフォームは、主要な金融専門誌から賞を受けています。このプラットフォームを使用することで、お客様は支払いやトレジャリー業務において適切な内部管理を確保することが可能となります。

貿易金融業務は、100カ国以上のシティグループや提携機関の拠点と3,000以上のコルレス銀行からなるネットワークを通じてトレードファイナンスのサービスを提供しています。業界トップレベルの決済、効果的なリスク軽減、革新的な貿易金融、情報提供等、グローバルな貿易に関する様々なニーズにお応えし幅広いソリューションを提供しています。これらのサービスは日本を含めたアジア市場で高い評価を得ており2005年には、『トレードファイナンス』紙より、アジアにおけるトレードファイナンス部門の最優秀賞 (Best Trade Finance Bank in Asia Pacific) を受賞しました。

セキュリティーズ・サービスは、45カ国の支店及び提携機関による業界最大規模のネットワークを通じて、世界中の主要な発行体、仲介業者並びに機関投資家に対し、各種証券取引関連サービスを提供しています。中でも証券決済・保管サービスは、1日あたり決済金額で1兆ドル超、預かり資産残高で7.9兆ドル超となり、いずれも世界トップレベルの実績を誇っています。日本でのサービスについて、『グローバル・カストディアン』誌より6年連続で最優秀 (Top Rated) と高い評価を得ています。

シティバンク、エヌ・エイ在日支店 財務データ

損益計算書

単位 :100万円	2006年3月期	2005年3月期
経常収益	150,181	133,286
資金運用収益	89,550	79,469
(うち貸出金利息)	(12,593)	(13,732)
(うち有価証券利息配当金)	(8,409)	(3,577)
役務取引等収益	23,671	21,592
特定取引収益	273	915
その他業務収益	35,009	29,767
その他経常収益	1,676	1,541
経常費用	132,126	107,714
資金調達費用	65,643	50,119
(うち預金利息)	(45,490)	(26,557)
役務取引等費用	2,512	2,652
特定取引費用	971	74
その他業務費用	1,309	998
営業経費	61,360	53,600
その他経常費用	328	269
経常利益	18,055	25,571
特別利益	19,784	734
特別損失	197	42,185
税引前当期純利益	37,641	15,878
法人税、住民税及び事業税	831	11,280
過年度法人税等戻入額	2,607	
法人税等調整額	20,483	15,497
当期純利益	18,934	11,662

貸借対照表

単位 :100万円	2006年3月31日	2005年3月31日
資産		
現金預け金	213,251	231,549
買現先勘定	255,864	513,556
買入金銭債権	7,979	10,803
特定取引資産	169,810	233,396
有価証券	1,018,724	554,170
貸出金	1,023,764	1,128,882
外国為替	50,713	61,891
その他資産	344,271	317,982
動産不動産	33,976	36,417
繰延税金資産	11,528	26,456
支払承諾見返	187,002	163,629
貸倒引当金	2,875	5,885
本支店勘定	2,527,042	2,615,964
合計	5,841,054	5,888,817
負債		
預金	4,387,752	4,212,249
譲渡性預金	1,000	137,000
コールマネー	22,682	16,675
特定取引負債	29,693	66,173
借入金	22	12
外国為替	171,609	101,977
その他負債	353,908	340,477
賞与引当金	1,094	867
退職給付引当金	2,504	2,927
特別法上の引当金		
支払承諾	187,002	163,629
本支店勘定	681,886	855,694
小計	5,839,155	5,897,684
利益準備金及び当期末処分利益	9,272	9,662
評価差額金	7,373	795
小計	1,899	8,866
合計	5,841,054	5,888,817

- 貸出金のうち破綻先債権額 0百万円、延滞債権額 4,424百万円、3ヵ月以上延滞債権額 18百万円、貸出条件緩和債権額 1,012百万円、並びに以上の合計額は 5,455百万円です。
- 動産不動産の減価償却累計額は 31,210百万円です。
- 担保に供している資産は 有価証券 869,908百万円です。

在日支店 営業の概要

今期の経済情勢を顧みますと、原油価格の高騰などの影響が懸念されましたが、世界経済については米国及び中国経済の好調により総じて堅調に推移しました。日本経済も企業業績の改善、堅調な個人消費を背景に、回復基調を維持しました。消費者物価の上昇をうけ日本銀行による量的緩和政策が解除となったものの、短期金融市場はゼロ金利状態で推移しています。一方長期市場金利はゼロ金利政策解除の観測、株価上昇、米国における金利上昇等を背景に、年度後半にかけ上昇基調で推移しております。外国為替市場では、円対ドル相場は米国の断続的な利上げを背景に円安ドル高が進みました。

このような状況の中、当会計年度における業績は以下のとおりとなりました。

業容面では、預金は前年同期比 1,755 億円増加して 43,877 億円となり、譲渡性預金は前年同期比 1,360 億円減少して 10 億円となりました。一方貸出金は前年同期比 1,051 億円減少し 10,237 億円となり、買現先勘定は前年同期比 2,576 億円減少し 2,558 億円となりました。有価証券投資につきましては、前年同期比 4,645 億円増加して 10,187 億円となっており、うち国債は前年同期比 2,970 億円増加して 7,468 億円となっております。

業務収益・費用につきましては、外貨の金利上昇により

資金調達費用が増大し、業務粗利益における資金利益は前年度比 54 億円減少となりました。役務取引等利益は主に証券化部門の手数料の増加により前年度比 22 億円の増加となっております。また、特定取引による損益は前年度比 15 億円の減少、その他の業務利益は外貨・円の金利差拡大により円転のための資金関連スワップから発生する外国為替売買損益の増加等により前年度比 49 億円の増加となりました。業務粗利益全体としては前年度比 1 億円増加の 780 億円となっております。

営業経費はプライベートバンク部門の閉鎖にかかる主にリーガルコストの増加に伴い、前年度比 77 億円の増加となり、経常利益は前年度比 75 億円減少の 180 億円となりました。

特別利益が前年度比 190 億円増加、特別損失が前年度比 419 億円減少しておりますが、これは主に前年度の特異要因（プライベートバンク部門に属する支店の閉鎖のために前年度に計上した引当金 409 億円のうち 153 億円の戻入益を計上）の影響によるものです。

以上の結果、当期純利益は前年度比 305 億円増加し、189 億円になりました。

なお、幣行は平成 16 年 9 月に金融庁より行政処分を受け、平成 17 年 9 月 29 日をもちましてプライベートバンク部門に属する支店の閉鎖をいたしました。

シティバンク、エヌ・エイ 在日支店の店舗網等

大株主 2006年3月末現在、シティコープは当行普通株式751百万ドルの全額を保有しております。

在日代表 (2006年6月末現在)

ダグラス・エル・ピーターソン 在日支店チーフ・エグゼクティブ・オフィサー
ロバート・アーサー・スネル 法人金融本部長

支店一覧 (2006年6月末現在)

<在日統括支店>

東京支店 〒107-6105 港区赤坂5-2-20 赤坂パークビルディング	東京支店川崎出張所 〒212-0013 川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエア
東京支店シティグループセンター出張所 〒140-8639 品川区東品川2-3-14 シティグループセンター	東京支店沖縄出張所 〒901-0142 那覇市鏡水崎原地先 フリーゾーン1号棟2階

<個人金融本部>

口座開設のお問い合わせは Tel. 0120-50-4189 (24時間365日)
口座をお持ちのお客様は Tel. 0120-110-330 (24時間365日)

大手町支店 〒100-0004 千代田区大手町1-1-3 大手センタービル1F	広尾支店 〒150-0012 渋谷区広尾5-6-6 広尾プラザ1、2F
赤坂支店 〒100-0014 千代田区永田町2-13-10 プルデンシャルプラザ	横浜支店 〒220-0004 横浜市西区北幸1-6-1 横浜ファーストビル8F
新宿南口支店 〒160-0023 新宿区西新宿1-18-8 新宿スカイビル1、2F	横浜支店藤沢出張所 〒251-0055 藤沢市南藤沢2-8 2002.K&Sビルディング4F
新宿南口支店吉祥寺出張所 〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町1-15-9 吉祥寺岩崎ビル8F	幕張支店 〒261-7102 千葉市美浜区中瀬2-6 WBGマリブイースト2F
新宿南口支店成城出張所 〒157-0066 世田谷区成城2-34-13 ニッセイ成城ビル2F	札幌支店 〒060-0002 札幌市中央区北二条西4-1 北海道ビルディング1F
新宿東口支店 〒160-0022 新宿区新宿3-17-5 カワセビル1、2F	名古屋支店 〒460-0008 名古屋市中区栄3-14-15 スギビル8F
青山支店 〒107-0061 港区北青山3-6-1 ハナエモリビル4F	名古屋支店名古屋駅出張所 〒450-6033 名古屋市中村区名駅1-1-4 JRセントラルタワーズ オフィスタワー33F
銀座支店 〒104-0061 中央区銀座6-9-2 クロサワビル 2、3、4F	京都支店 〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町88 K 4四条ビル1、2F
五反田支店 〒141-0022 品川区東五反田2-2-3 五反田ハタビル3F	梅田支店 〒530-0013 大阪市北区茶屋町1-27 AIG梅田ビル7F
立川支店 〒190-0012 立川市曙町2-7-16 鈴春ビル1、2F	心齋橋支店 〒542-0086 大阪市中央区西心齋橋2-1-2 御堂筋ダイヤモンドビル1、2F
池袋支店 〒171-0021 豊島区西池袋1-11-1 メトロポリタンプラザ9F	神戸支店 〒650-0033 神戸市中央区江戸町95 井門神戸ビル1、2F
渋谷支店 〒150-0043 渋谷区道玄坂2-25-12 道玄坂カブトビル1、2F	福岡支店 〒810-0001 福岡市中央区天神2-8-30 福岡天神第一生命ビルディング1F
渋谷支店自由が丘出張所 〒152-0035 目黒区自由が丘1-26-14 オクズミビル2F	

<法人金融本部>

東京支店 〒107-6105 港区赤坂5-2-20 赤坂パークビルディング Tel. 03-3560-9100	大阪支店 〒542-0086 大阪市中央区西心齋橋2-1-2 御堂筋ダイヤモンドビル9F Tel. 06-6213-2835
---	--

在日支店従業員数 (2006年3月末)	1,402名
平均年齢 (2006年3月末)	38歳

自動預払機(ATM)設置状況 (2006年6月30日現在)

設置場所	台数	所在地	営業時間
店舗設置			
大手町支店	3	千代田区大手町1-1-3 大手センタービル1F	24時間
赤坂支店	2	千代田区永田町2-13-10 ブルデンシャルプラザ1F	24時間
	2	千代田区永田町2-13-10 ブルデンシャルプラザ2F	平日9:00～15:00
新宿南口支店	4	新宿区西新宿1-18-8 新宿スカイビル1F	24時間
新宿南口支店吉祥寺出張所	2	武蔵野市吉祥寺本町1-15-9 吉祥寺岩崎ビル1F	24時間
新宿南口支店成城出張所	1	世田谷区成城2-34-13 ニッセイ成城ビル2F	平日9:00～15:00 土10:00～16:00
新宿東口支店	5	新宿区新宿3-17-5 カワセビル1F	24時間
青山支店	2	港区北青山3-6-1 ハナエモリビル1F	24時間
	1	港区北青山3-6-1 ハナエモリビル4F	平日9:00～15:00
銀座支店	3	中央区銀座6-9-2 クロサワビルM2F	24時間
五反田支店	2	品川区東五反田2-2-3 五反田ハタビル1F	24時間
	1	品川区東五反田2-2-3 五反田ハタビル3F	平日9:00～15:00
立川支店	3	立川市曙町2-7-16 鈴春ビル1F	24時間
池袋支店	2	豊島区西池袋1-11-1 メトロポリタンプラザ9F	8:00～22:30
渋谷支店	4	渋谷区道玄坂2-25-12 道玄坂カプトビル1F	24時間
渋谷支店自由が丘出張所	1	目黒区自由が丘1-26-14 オクスミビル2F	24時間
広尾支店	4	渋谷区広尾5-6-6 広尾プラザ1、2F	24時間
	2	横浜市西区北幸1-6-1 横浜ファーストビル2F	24時間
横浜支店	2	横浜市西区北幸1-6-1 横浜ファーストビル8F	平日8:45～19:00 土10:00～16:00
横浜支店藤沢出張所	1	藤沢市南藤沢2-8 2002.K&Sビルディング4F	平日9:00～15:00 土10:00～16:00
幕張支店	2	千葉市美浜区中瀬2-6 WBGマリブイースト2F	7:00～23:00
札幌支店	3	札幌市中央区北二条西4-1 北海道ビルディング1F	24時間
	2	名古屋市中区栄3-14-15 スギビル1F	24時間
名古屋支店	1	名古屋市中区栄3-14-15 スギビル8F	平日9:00～15:00 土10:00～16:00
名古屋支店名古屋駅出張所	1	名古屋市中村区名駅1-1-4 JRセントラルタワーズオフィスタワー33F	平日9:00～19:00 土10:00～16:00
京都支店	3	京都市下京区四条通室町東入函谷鉦町88 K4四条ビル1F	24時間
	2	大阪市北区茶屋町1-27 AIG梅田ビル1F	8:00～22:00
梅田支店	1	大阪市北区茶屋町1-27 AIG梅田ビル7F	平日9:00～15:00、17:00～19:00 土10:00～16:00
心斎橋支店	2	大阪市中央区西心斎橋2-1-2 御堂筋ダイヤモンドビル1F	24時間
神戸支店	2	神戸市中央区江戸町95 井門神戸ビル1F	24時間
福岡支店	3	福岡市中央区天神2-8-30 福岡天神第一生命ビルディング1F	24時間
店舗外設置(無人店舗・ATMのみ)			
シティグリープセンター1F	3	品川区東品川2-3-14 シティグリープセンター1F	7:00～23:30
東京モルレル天王洲アイランド改札口	1	品川区東品川2-3-8	5:00～24:00
東京シティエアターミナル2F	2	中央区日本橋箱崎町42-1東京シティエアターミナル2F	6:00～21:00
メトロポリタンプラザB1F	1	豊島区西池袋1-11-1 メトロポリタンプラザB1F	平日7:00～23:00 土・日 祝8:00～21:00
東京アメカソクラブ	1	港区麻布台2-1-2 東京アメカソクラブ レクリエーションセンター棟	6:30～22:00 土・日 祝 7:30～22:00
六本木交差点	3	港区六本木5-1-1 六本木マイアミビル2F	24時間
赤坂パークビルディング	1	港区赤坂5-2-20 赤坂パークビルディング2F	平日7:30～22:00 (館内利用者24時間)
新虎ノ門実業会館1F	1	港区虎ノ門1-1-21 新虎ノ門実業会館1F	平日7:00～23:00 土7:00～18:00
成城学園前駅北口	1	世田谷区成城6-4-15	24時間
東急東横線横浜駅正面改札口	1	横浜市西区南幸1-1-4 東急東横線 横浜駅B3F	5:00～25:00
羽田空港	1	第1ターミナルビル1F	5:00～24:00
羽田空港	1	国際線ターミナルビル1F	24時間
成田国際空港	1	第1ターミナルビル中央ビル1F	6:00～23:00
成田国際空港	1	第1ターミナルビル南ウイング4F	6:00～23:00
成田国際空港	1	第1ターミナルビル北ウイング1F	6:00～23:00
成田国際空港	1	第2ターミナルビル本館1F	6:00～23:00
関西国際空港	1	ターミナルビル1F	24時間
関西国際空港	1	貨物ターミナル	24時間
中部国際空港セントレア	1	愛知県常滑市セントレア1-1	24時間
福岡空港	1	国際線ターミナルビル1F	6:30～21:30
新千歳空港	1	ターミナルビル2F	7:00～23:00

(注) 営業時間は変更になる場合があります。

